

たけのこだより

いよいよ2学期が始まりました。夏休み、家庭での子どもたちはどのような時間を過ごしたのでしょうか？酷暑の夏、行動が制限されることも多かったとは思いますが、普段の生活とは異なる夏休みらしい体験もできたのではないのでしょうか？たけのこ教室では、夏休み明けに子どもたちから夏休みの思い出話を聞くのを毎年楽しみにしています。どんな発見や体験、成長があったのか子どもの様子をしっかりと受け止め、2学期からの指導に生かしていきたいと思っています。

2学期も安心して楽しく学校生活を送り、一人一人が自分の力を発揮していけるように支援していきます。引き続き、たけのこ教室へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

《2学期指導予定日》

【月曜日】

9月 3日(水)、8日、22日、29日
10月 6日 ※20日は運動会振替、27日は開校記念日のためなし
11月 10日、17日
12月 1日、8日、15日、18日(木)
22日

【火曜日】

9月 9日、16日、30日
10月 7日、14日、21日、28日
11月 4日、11日、18日、25日
12月 2日、9日、16日

《来年度たけのこ教室の利用について》

○来年度のたけのこ教室の利用

…家庭・学校・たけのこ教室の三者の意見をもとに考えます。

○アンケートの配布

…9月中にアンケートを配布します。来年度もたけのこ教室を利用するか、退室するか等ご家庭の意向をお答えください。

○個人面談（希望制）

…10月頃に希望制の個人面談を予定しています。

※家庭・学校・たけのこ教室の三者で来年度の利用に関する意向が異なった場合、個人面談をさせていただく場合があります。ご承知おきください。

～来年度のたけのこ教室の利用決定後～

○荒川区に申請をします。申請書の記入をお願いします（継続年数によっては、新たにWISC-V等の検査結果が必要となります）。

○申請後、区の判定会にて、継続・退室の適否が決定します。

制作 花を咲かせよう

たけのご教室では学期に1回程度、制作の活動を取り入れています。ここで、児童に身に付けさせたい力としては「友達の作品の良いところに気づき、言葉で伝える力」や「集中して丁寧に作品を作る力」です。また、児童によっては「困った時に適切に援助要求をする力」や「時間通りに折り合いを付けて課題を仕上げる力」等もねらいとしています。

1つ目のねらいについて、友達の良いところを見付ける良い視点をもてるということは、人間関係を円滑にしたり、自らがよりよく成長したりする上で、とても大切な力です。時には批評的な視点も必要ではありますが、まずは、肯定的に良いところを見付ける、見付けられる体験を積ませることをたけのご教室では大切にしています。学習の後半に設けられた「ほめほめタイム」では、児童一人一人が全員の作品に対して、良い点を見付けて伝えます。なかなか言語化できない児童には「色、デザイン、丁寧さ、アイデア」等、具体的な観点を示したものを掲示しておき、そこから言葉を選ぶように促します。友達から良い点を伝えられた児童はみんな、とても嬉しそうな良い表情になります。

1学期の制作活動は「花を咲かせよう」という活動でした。大・中・小の円から2~3枚好きな色を選び、円の外側に切り込みを入れてのりで貼り合わせて花を作ります。制作方法はシンプルですが、切り込みの幅、向き、花びらの折り込み方等々、一人一人が工夫をこらせる余地があります。それぞれが自分らしさを発揮して、すてきな作品がたくさんできました。

《ほめほめタイム》のポイント

- ○○が、きれいです。
- ○○が、ていねいです。
- ○○が、上手だと思いました。
- ぼく／わたしも 作ってみたいと思いました。

いろ
色

組み合わせ方

き
切り込み

の工夫

かたち
形

の工夫

デザイン

の工夫

